

ふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会

事務局；大代地区公民館 ☎ 364-8442

長かった学校訪問

大代南婦人会 会員 小野

三月五日大代地区南婦人会行事の一環として会員九名と町内会役員三名の計十二名で東小学校を訪れ、六年生を送る会に参加させて頂きました。

一年生から六年生まで体育館に集まり行なわれました。現在、東小学校の在校生は六一〇名で、そのうち今年の卒業生は一〇六名でした。

最初はまだ可愛らしさの残る一年生と最上級生としての逞しさが感じられる六年生が仲良く手を繋いでの入場みんなが拍手で迎えました。

続いて、一年生から五年生まで各クラスごとに垂れ幕に掲げた六年生に送ることばを延べ、合唱、管楽器演奏、ダンス、そして五年生の力強い和太鼓の息の合った見ごとなバチさばきには本当に感動しました。

この和太鼓の響きと感動、色々と趣向をこらした出し物を元氣一杯に演じた後輩達を見て六年生の子共達も沢山の楽しい思い出が送られ、力づけられたのではないのでしょうか。私たちまでつい微笑ましくもあり元気づけられた感じいっぱいでした。

その後、校長先生を囲んで給食のカレーうどんをいただきながら子供達の話し合いができた楽しい一日でした。卒業されたみなさん、中学校でも部

あいさつは心のふれあい

出会った人と あいさつしました

活動、勉強に大いに羽ばたいてください。久しぶりに学校生活の現状にふれることで大変有意義な訪問が出来ました。校長先生初め諸先生方ありがとうございます。ございました。

久しぶりに学校生活の現状にふれることで大変有意義な訪問が出来ました。校長先生初め諸先生方ありがとうございます。ございました。

シベリアの回想

(墓参の回想)

大代南 後藤 清一

眞赤にもえた太陽も陰り、筋状の雲も紅く染め見事な夕景である。往事の悲惨な生活と苦境を重さね合わ平和だな、幸せだなそんな万感を一杯、に車窓からのパノラマを賞でながら、早めの夕食をとる。

今日も暑かった。連日、暑さが続く車内には冷房など何もない。明日の天気を気にしながらオンボロバスで移動となる。

今回も遺族で墓参に同行した西村兄妹も一緒。亡父の埋葬地を尋ね是非墓参したいと五七年間の苦しみや、悲しみに耐えやつの思いで訪れたと言う兄妹でした。

日も改り八月三十日慰霊の旅も終盤となりました。明日は一寸息抜きかアムール川クルーズが計画されている。

アムール川それは歌に唄われ、ロマに語られ、流れゆく水は豊かに、そのさざ波は穏やかに、時には行き交う船の返し波に激しくゆれる。近くの景色に、又は果てない遠くの山並みのす

ばらしさに只々感嘆ほつとする一時でした。

その時、突然船尾の方からお父さんさようならと悲しく淋しい叫びが耳元を去った。その人は、その声は誰あるう。父をこの極東のシベリアのヤクドニヤで失った彼女その人であった。当時私は一才の誕生日も未だで父の事など何一つ解りませんでした。父なし子と騒がれ淋しく哀しい思いの丈しかなか、今その父に会って一緒に連れて帰るため、六十年の人生をかけ、この地を訪れたのだと語った西村しげ子さんの姿でした。

それは二日前父親の眠るヤクドニヤの墓地でじつと手を合わせ、異様な対面にこみあげる悲しみが、今再びよみがえり、父を一人あのシベリアの人里離れた暗い山奥に残し去りゆく、離れゆく悲しみが思わず「お父さん」と呼ばしたのかも知れない。

あのテルマの墓地で発掘された遺骨の前に一人うづくまり、手を合わせ動こうともしなかつた彼女の姿が忘れ去る事はできない。回りの人達の想いも皆同じだった筈だ。ピアニの墓地でも、その次の墓地でも、一行と離れ静かに白樺樹の陰で涙を流され、祈りを捧げていた姿に私はむしろ、恐ろしく化身の様な気がしてならなかつた。

今は静かで平和で何事もなかつたように、このシベリアの大地を悠然とながれる大河、その船上で再び「お父さ

ん」と呼ばしたあの叫びは、おもわず、おのが眼にも涙となり、その一滴がアムールのさざ波に消えた。(次回に)

不在者投票について

明るい選挙推進委員

大代南 渡辺 正平

いよいよ統一地方選挙が始まります。今回は、選挙投票日に投票出来ない方々のため不在者投票についてお伝え致します。皆さんが選挙の投票日に仕事(冠婚葬祭用務、出張)旅行、病氣、お産、負傷のため歩行困難、自営業が忙しい方やレジャーなどの私用であつても投票が出来る法律です。

期間、県議会議員選挙四月四日(金)

から四月十二日 (土)

市議会議員選挙 四月二十日

(日) から四月二十六日 (土)

時間、午前八時半から午後八時

場所、多賀城市役所五階選挙管理委員会事務局

持参するものは投票所入場券、届いていない場合は必要ありません。

凡そこの一週間の時間帯に例えば昼休みの時間やお勤めの帰宅時間を利用して皆さんが大切な一票を無駄にしないで投票されることで大代地区の投票率もぐんと上昇することでしょう。

政治参加と、地域不名誉返上に皆さんのご理解とご協力を、切にお願い致します。

ご祝儀 お見舞いは 三千円を限度にし お返し物ははしないようにお互い気を配りましょう

地域の子どもは
地域で見守る

大代防犯協会 会長 伊藤 一郎

先日、青少年健全育成多賀城市民会議環境浄化促進部会が開催されました。始めに塩釜署の婦警さんより館内の

青少年の犯罪状況の報告があり、「万引の常習化、夜間の徘徊、携帯電話での事故・犯罪」が多くなって来ている、ゲーム場への親子での出入りが目につく、これは大きな問題になりかねない、各家庭内で充分注意が必要との報告があった。

次に、市内各小中学校からの情報交換があり、大きな事件などは少ないようですが、各校地域での万引きが多いようです。

今、春休みに入っておりますが進学・進級などで無所属の時期ですので家庭、地域で見守って声がけをしていただきたいと思えます。

昨年の、ライフスタイルは価値観の多様化により、これまでの根底を支えて来た、人間の心も変化し、地域住民の連帯感の薄さが進み、又犯罪も低年齢化しております。本来、子供達は「善」なるものをもっているとの事、今後も警察・学校関係者・地域各団体と協力しながら「地域の子供は地域で見守る」を合言葉に、地域皆様方の協力をお願いいたします。



全国・春の交通安全
市民絵くぐる夕運動

◎ 期間 五月十一日(日)

五月二十日(火)

目的 本運動は、市民一人一人に交通安全思想の高揚を図るとともに、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣を習慣付けることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

重点

◎ 子供と高齢者の歩行中、自転車乗車の交通事故防止

◎ シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底

◎ 飲酒運転等悪質・危険な運転の追放

◎ 交差点関連の交通事故防止

「安全はゆとり・ゆつくり・ゆずりあい」 確かめよ あなたの速度と車間距離

☆ 高齢者の交通事故をなくそう

☆ 地域密着型の交通安全運動の展開

☆ 交通安全事故防止は家庭から

☆ 運転者の皆さんマナーを守りましょう

☆ 交通事故のない、明るい・住みよい、街にしましょう

交通安全協会
多賀城市 東部支部長

がんばる力

大代東 本郷新治

外国のたとえ話にこんなことがあります。二匹の蛙が牛乳の入った大きな瓶に落ちこんでしまい、足場がないので外へ出ることができません。いくらもがいてもうまくいかないで、一匹はあきらめて牛乳におぼれて死んでしまいました。片方の一匹はなんとかもがき続けているうちに気がついてみると足場ができていたので、どうやら助かりました。

どうして助かったのかというと、牛乳がかきまぜられているうちにバターになってそれが足場になってたのでした。牛乳がそう簡単にバターになるかどうかは別として、とにかく時間をかけて、ものごとにはちむかえば、必ず曙光がみえ、やがては成功するという話です。

最近の若い人達を見ていると、我々なんかはとてもできなかったことを平気でやっています。ヨットで太平洋を横断したり、オートバイで未開国を回ってきたり、手近なところでは、ヒッチハイクや登山などやる気十分です。ところがハブニクでやるころはいが、がんばりとおすことをしないで手をあげになり、あとは救助隊まかせになり、その土地のひとに世話になったり、国外へ行けば領事館に泣きこんだりしています。

それも、大してがんばったようすもなく、すぐあきらめて人を頼りにしています。だから、やるんだつたら徹底的に最後までやる覚悟でのぞむものでなければ、どんなものでも意味がないと思います。

川柳

大代西 藤田 遊子

- ・リサイクルして欲しい古女房
- ・柔ちゃん寝技で掴んだ谷メダル
- ・大声で四年一回ウソを撒く
- ・再当選自動車ならば中古品
- ・ゴマスリをしない部下は左遷され

俳句

大代西 松浦 富男

- ・初旅は白一徹の出羽の路
- ・雪吊は解けてのの字となりにつけり
- ・蝦夷穴は部落のはづれ藪椿
- ・人恋し秘湯の宿の春灯し
- ・瑞巖寺杉亭々と冴返る

笠神地区 本郷 勝子

- ・春運ぶ火伏せまつりの大みこし
- ・目を閉じて亡き友偲ぶ桜草
- ・黄砂降るハンブル文字と拉致の文字
- ・牡丹の芽少女の如き赤味さし
- ・春雪やまばゆいばかりの五大堂

三月号で本郷勝子さんのお名前を間違っって掲載し大変失礼致しました。ここに深くお詫びして訂正致します。